

・スクールが ります

みんなで
子どもを育む



日野公民館
「親子防災体験学習」



既に、取り組みは動き出しています！

各小中学校では、地域の皆さんがさまざまな形で学校運営に関わり、子ども達の笑顔、真剣なまなざしを支える「ふるさと絆事業」がスタートしています。

子ども達は地域のことを学習の題材に学ぶことで、地域に誇りを持ちながらすくすくと育ち、地域の方々にとっては生きがいを感じられる活動となっています。

ふるさと絆事業（地域学校協働活動）

ふるさと絆事業（地域学校協働活動）では、ふるさと絆支援員がコーディネーターとなり、地域の皆さんがボランティアで、花植えや茶摘み、伝統料理やでっち羊羹づくりの名人に弟子入りする体験活動などの指導に関わり、延べ5,189人の方が「ふるさと学習」に携わってくださっています。



西大路小学校「わたむきフェスタ」
学習成果プレゼンテーション



へえ、そうやってやるんだ〜。すごい!!

桜谷小学校「日野菜 種まき」

コミュニティ・スクールにむけての「熟議」

西大路小学校コミュニティ・スクールへのアクション

～地域の皆さんとともに進める「熟議」～

西大路地区では、公民館を会場に、地域の方々が集まり「熟議」（みんなでよく話し合うこと）をされています。集まった方々は、西大路地区の区長会の会長、民生委員・児童委員、公民館長と主事、主任児童委員、幼稚園長と主任の先生、地域女性会の代表、学校支援ボランティアの皆さん、学童保育所の指導員と学校長、教頭、絆支援員です。

「熟議」では「どんな子どもに育ててほしいか」「子ども達にどんな力をつけてほしいか」について話し合われました。



はぐくもうひのっ子

コミュニティ

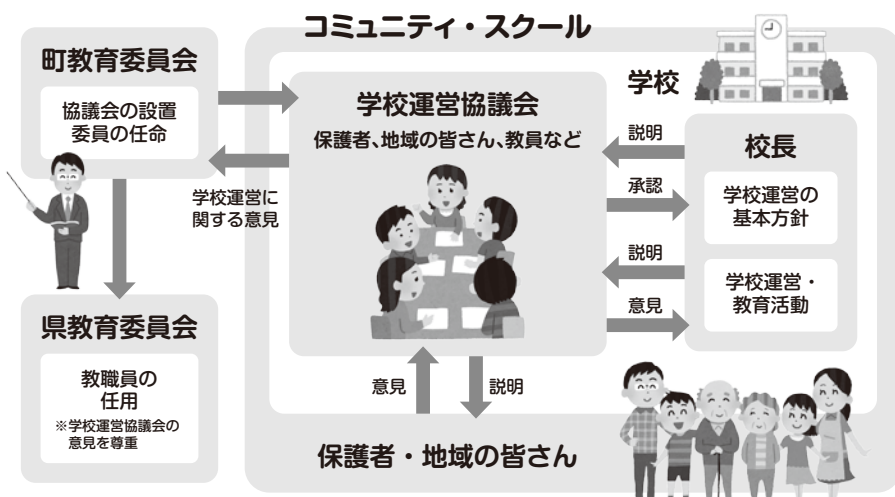
始ま

子どもに
やさしい風土で

コミュニティ・スクールって?

保護者、地域の皆さん、教員などから構成される学校運営協議会を設立し、地域全体で子どもを育む取り組みです。

町では、令和4年度から一部の小学校から導入が始まり、学校と地域住民が力を合わせて、子ども達の学びを支えています。



教職員

- 地域の理解と協力を得た学校運営や「社会に開かれた教育課程」の実現が可能となります。
- 地域人材を活かして、教育活動が充実します。
- 地域の協力により子どもと向き合う時間が確保できます。

子ども達

- 子どもたちの学びや体験活動が充実します。
- 自己肯定感や他人を思いやる心が育ちます。
- 地域の担い手としての自覚が高まります。
- 防犯、防災等の対策によって安心・安全な生活ができます。

コミュニティ・スクールを取り入れることによって、こんなことが起こり、地域の活性化が期待できます。

保護者

- 学校や地域に対する理解が深まり、家庭教育との相乗効果が生まれます。
- 地域の中で子ども達が育てられているという安心感があります。
- 保護者同士や地域の人々との人間関係が構築できます。
- 防犯、防災等の対策によって安心・安全な生活ができます。

地域の人々

- 経験を活かすことで生きがいや自己有用感につながります。
- 学校が社会的つながり、地域のよりどころとなります。
- 学校を核とした地域ネットワークが形成され、地域の課題解決につながります。
- 地域の防犯、防災体制等の構築ができます。

◆問い合わせ先 生涯学習課 生涯学習担当 ☎0748-52-6566 / 学校教育課 学校教育担当 ☎0748-52-6564